

技術職員のキャリアを強化促進 アカデミアにおける名誉技監が誕生 「岡山大学名誉技監称号授与式」を開催しました

国立大学法人岡山大学 学長・技術総監
那須 保友

副理事(研究・産学共創総括担当)・副学長(学事担当)・上級URA・技術副総監
佐藤 法仁

○技術職員とは？

大学には、さまざまな職員がいます。

教員…一般に「先生」と呼ばれる教授、准教授、講師、助教など

事務職員…事務業務

図書職員…司書などの図書館業務

医療職員…大学病院などで医療系国家資格免許で勤務する医師、看護師など

技術職員…施設管理や教育研究における技術的なサポート、情報システム構築
など技術面での業務を担う

教職員
と呼ぶ

また、「技術職員」と一言で表しても、教育系、研究系、情報系、施設系、医療系などさまざまな種類があります。

岡山大学では、

教育研究系(総合技術部)

施設系(施設企画部、岡山大学病院病院施設管理課)

医療系(岡山大学病院医療技術部)

の3種類の技術職員が配置されています。

岡山大学のさまざまな技術職員を一元的に取りまとめる組織「岡山大学技術統括監理本部」を設置(2024年4月1日付)

教育研究系技術職員(総合技術部)

施設系技術職員(施設企画部、岡山大学病院病院施設管理課)

医療系技術職員(岡山大学病院医療技術部)

技術統括監理本部

- ・あらゆる系の技術職員を一元的に取りまとめた組織【組織力の強化】
- ・学長(技術総監)が直接マネジメントする【トップマネジメント】
- ・高い技術監理力を持つ人材を「技監」として任命(我が国の大学における「技監制度」を初導入)【高位のキャリアパス制定】
- ・技術職員が副理事・副学長と同位(技術副総監)に就き、大学法人経営に積極的に関与【大学法人経営への参画】



研究力・イノベーション創出強化及び技術職員等のより一層の活躍等に繋がる多様な取組を推進し、人材の確保及びキャリア形成の充実等のために、優れた知識、経験及びマネジメントを有する者等に授与。

イメージ: 名誉教授

教授の中で優れた教育研究等の業績を残した者が退職する際に授与される称号です。「名誉技監」は、この「技術職員版」(技術マネジメント業績のある役員・教職員らを含む)と捉えて頂ければと思います。

今回、はじめて名誉技監の称号付与者が出ました

2026年4月7日に開催した「岡山大学名誉教授及び名誉技監称号授与式」で称号を授与
「**名誉技監は名誉教授と同等に扱う**」という本学、那須学長の強い意志から”同時に授与式を開催”

・ 国立大学法人岡山大学名誉技術総監及び名誉技監の称号の授与規則
https://www.okayama-u.ac.jp/shokisoku/reiki_honbun/u352RG00000403.html

・ 令和8年度「岡山大学名誉教授及び名誉技監称号授与式」を挙行
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id15279.html





那須学長から称号を授与される西江名誉技監(左)



(左から)平奥名誉技監、那須学長、西江名誉技監、和泉名誉技監

今回、岡山大学名誉技監の称号を付与された者(3名)

- 平奥秀幸 名誉技監
- 和泉宏紀 名誉技監
- 西江直子 名誉技監



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

技術統括監理本部

わが国のアカデミア初となる「名誉技監」の称号を付与できたこと、大変嬉しく感じています。技術職員は、研究基盤・研究共用、そして科学技術・イノベーションの根幹を担う当事者のひとりです。研究者にスポットライトが当たりやすいですが、ぜひ技術職員にも注目して頂ければ幸いです。

私たち大学は変わらなければいけません。その中で技術職員もどんどん変わって行きます。ぜひ技術職員と名誉技監らの活躍にご期待ください！

昨年度公開された文部科学省「技術職員の人事制度等に関するガイドライン」は、わが国初の技術職員に関する人事制度等のガイドラインです。この中でも、本学の取組が数多く記載されています。今回の名誉技監の称号付与も技術職員が副理事・副学長と同位までのキャリアパスに加え、名誉教授と同様に退職後も、これまでのキャリアを証明するもの、そしてセカンドキャリアを後押しするわが国初の試み、そして好事例と感じています。

研究大学：岡山大学は率先して、変革を進めます。今後にご期待ください！



那須保友技術総監



佐藤法仁技術副総監



私たち岡山大学は、「岡山大学研究ポリシー」において、技術職員は研究者のパートナーとして位置付けており、単に「研究者の支援」という枠に留めていません。技術職員は、高度な知と技を有し、研究力・イノベーション創出強化等の「当事者」です。

私たち岡山大学では、「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」などの取組で、技術職員の高度化を推進していますが、今回の名誉技監の称号もそのひとつです。

また人生100年時代において、セカンドキャリア等の形成は重要です。岡山大学技術職員としてさまざまな業績を残し、かつ本学のみならず我が国全体への貢献を果たした方に対して称号（お墨付き）を付与することは、当事者ならびに社会にとっても意味あることだと考えています。

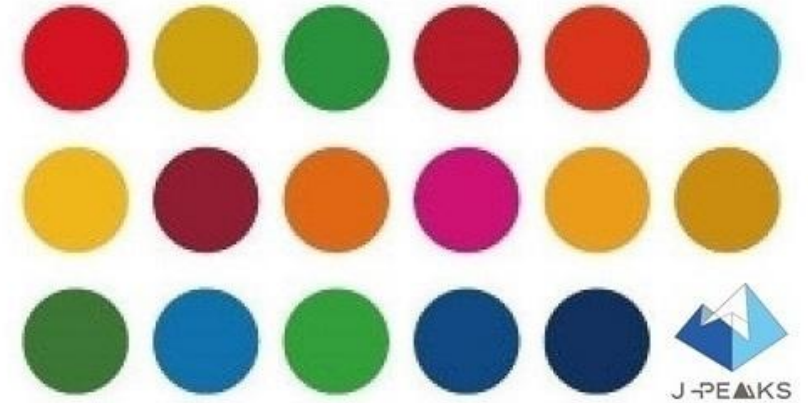
引き続き、開かれた地域中核・特色ある研究大学：岡山大学、そして名誉技監、技術職員らの挑戦と取組にご期待ください。



国立大学法人岡山大学
第15代学長(第5代法人の長)
那須 保友

地域中核・特色ある研究大学 岡山大学が拓く今と未来

OKAYAMA
UNIVERSITY
×
SDGs



私たちは大学が地域と地球の未来を共創し、世界を変革させ、
持続可能な社会を実現させる“力”があることを信じています

【本件問い合わせ先】

岡山大学技術統括監理本部(事務担当:総合技術部事務室)

E-mail: sougougijutsubu@adm.okayama-u.ac.jp



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY